

中間報告書

平成30年9月14日現在

1 事業名 食のセーフティネット事業 in かさおか

2 実施期間 平成30年6月1日～平成31年3月31日

3 事業内容

① 事業の目的・概要

安全に食べることのできる食品を有効に活用することにより、食品ロスの削減を図るとともに、食品の支援を必要としている人々と『食品』をつなぐ架け橋として、本事業においてより良い循環の構築を行うことにより、助け合い社会の実現をめざす。

食品メーカー・小売業者等、提供企業等に本事業の周知とともに「食品ロス」及び「食品提供」に関するアンケート調査を行うとともに、提供側のネットワークの構築をめざす。

フードバンク活動を広く周知することにより、食品のより良い活用・循環システムは企業・家庭においてごみの減量化にもつながり、環境教育・社会福祉の向上をめざす。

② 事業の流れ等

<実施したこと>

【フードバンク・フードドライブ活動の啓発・拡充】

- ・フードドライブ受け入れ先周知のための、のぼり作成（20枚）
- ・フードドライブ活動、啓発のためにチラシ作成準備
- ・フードバンク・フードドライブ活動の啓発のためのリーフレット作成準備
- ・提供食品の受入
 - ・ハローズ笠岡店・井原店に取りに行く（毎月一回）。
 - ・AMD Aの備蓄米を受け取りに行く（3か月毎30キロ）。
 - ・随時、寺や個人から菓子・農作物等 等
- ・受入食品の配付
 - ・笠岡市内の福祉団体（児童養護施設、作業所・障がい者グループホーム等）
 - ・子ども食堂にて使用
 - ・しんぐるまざあずカフェにて配布
 - ・ひとり親家庭（ネットワークあり）
 - ・行政・議員より紹介された生活困窮者 等

【普及啓発のためのシンポジウム開催】

- ・シンポジウム開催準備 会場予約：2019年1月27日 笠岡市ギャラクシーホール
基調講演講師依頼：井出留美氏 コーディネーター依頼：原田佳子氏

【供給・需要アンケート調査】

- ・フードバンクに関するアンケート調査準備
質問票作成中（食品提供側企業用、受取側団体用、社会福祉協議会用、市町用）
アンケート送付先リストの準備中（10市町、10社協、スーパー・ドラッグストア）

<今後、実施すること>

【フードバンク・フードドライブ活動の啓発・拡充】

- ・のほり、チラシ、リーフレット印刷・配布
- ・提供食品受け入れ
- ・食品受け入れ側へ配布 等

【普及啓発のためのシンポジウム開催】

- ・シンポジウム開催のための準備・打ち合わせ会議
- ・シンポジウムの開催

【供給・需要アンケート調査】

- ・アンケート調査（質問票送付、回収、集計、分析）
- ・アンケート結果検討会

③ 成果・効果

食品の受入、その食品を必要としている人、団体への配付する活動を通して、フードバンク、フードドライブ活動を普及。

④ 課題等

- ・連携できる市町、社協の拡充
- ・市町へのアンケート協力依頼 依頼部署
- ・企業へのアンケート依頼の手順

4 参考事項・資料

写真（データでも提出すること）

当日資料